

女性活躍・働き方改革セミナーの開催【茨城県】

個別事業費	2,883 千円
交付金額	1,441 千円

地域の実情と課題

◆女性活躍及び働き方改革に取り組む企業は増加しており、県内企業の意識の高まりを感じる一方、女性の登用を促進するためには企業・女性双方への働きかけや支援が必要。

- 県内企業における女性管理職候補の育成(R1本県調査)
 - ・育成に取り組んでいない 約6割
- 県内の働く女性の就業への意識(R1本県調査)
 - ・将来管理職以上を目指したい 7.3%
- ◆育児や介護により働きたくても働けていない女性がいる

事業の特徴

- ◆女性管理職の登用促進に重点化し、企業及び女性自身に対し、登用促進のための働きかけや支援を行う。
- ◆現在の働き方の多様化に対応する企業の働き方改革の促進や、女性の新たな働き方に向けた支援を行う。

事業の効果

- ◆事業の効果
 - ・リーダー表彰受賞企業の取組発信や女性活躍等に関するセミナー等により、県内企業の女性活躍に向けた取組を促進
 - ・管理職研修の開催により、講座に参加した女性同士の交流等を通じて、キャリアアップに向けた意欲向上や不安解消等に寄与
 - ・テレワーカー養成講座の開催や働き方改革の取組の普及により、育児や介護との両立に悩む女性の就業を促進
- ◆目標の達成状況
 - ・いばらき女性活躍・働き方応援協議会会員企業数:786社(R5年度末)
 - ・市町村推進計画策定数:43市町村(同上)

目的・目標

- ◆目的
 - ・女性管理職の登用促進
 - ・働き方改革促進、女性の多様な働き方の推進
 - ・市町村における推進計画の策定促進
- ◆目標
 - ・いばらき女性活躍・働き方応援協議会会員企業数:1,200社(R7年度末)
 - ・市町村推進計画策定数:44市町村(同上)

連携団体

「いばらき女性活躍・働き方応援協議会」

<構成団体>

- ・茨城県経営者協会
- ・茨城県商工会議所連合会
- ・茨城県商工会連合会
- ・茨城県中小企業団体中央会
- ・連合茨城
- ・茨城県社会保険労務士会
- ・茨城労働局
- ・茨城県



いばらき女性活躍
働き方応援協議会

今後の課題

- ◆女性活躍に関する県内企業の理解の推進に係る県内企業への周知、働きかけをより一層強化することが必要
- ◆施策を進めたことによる状況の変化や、男性の育休取得推進等の新たな課題に対する現状を把握するため、改めて調査の実施が必要

事業の概要

○取組概要

女性リーダー育成の必要性を訴えた講演や、自身の体験談などのエピソードを交えたトークセッションなど、経営者及び労働者の意識を醸成するシンポジウムを開催。

○取組実績

・開催日：令和6年2月15日（木）

・内 容：

①女性リーダー登用先進表彰企業の紹介

②基調講演 講師：浜田敬子氏（ジャーナリスト）

③トークセッション

【ファシリテーター】

遠藤 和氏（株）キャリアアンドブリッジ

【パネリスト】

浜田 敬子氏（講演講師）

鍋嶋 洋行氏（大橋運輸（株））

小口 いづみ氏（株）ヴィオーラ

柳瀬 香織氏（海老根建設（株））

・視聴者数：会場参加者 95名

ライブ視聴者数 76名



浜田氏の講演



トークセッションの様子